

# ケミカルマテリアル Japan 2021



## —ONLINE—

## 「ケミカルマテリアルJapan2021—ONLINE—」に出展

～独自の技術から生まれた8つの開発品を含む多様な高機能材料を紹介～

株式会社クラレ

2021年10月18日

株式会社クラレ（本社：東京都千代田区、社長：川原仁）は、本日10月18日から10月29日まで開催されるオンライン展示会「ケミカルマテリアルJapan2021—ONLINE—」に出展します。当社は、社会価値を創造していく化学材料・製品が集結する「先端化学材料・素材総合展」にて、独自の技術から生まれた8つの開発品を含む多様な高機能材料を紹介します。

クラレブースURL：<https://www.chemmate.jp/online/exhibitor/booth/477>

### 1. 展示製品と内容

製品	内容
アクリル樹脂〈パラペット®〉SP-01（耐熱グレード：開発品）	ABS樹脂やASA樹脂の改質剤用途の提案 艶光沢と耐熱性を両立、自動車や家電などの意匠部品に好適
アクリル樹脂〈パラペット®〉耐熱シリーズ（開発品）	高硬度・耐衝撃・複屈折制御グレードなど、豊富なラインアップの提案 （押出成形の光学フィルム、射出成形の車載ディスプレイ用途など）
新規架橋剤・UV硬化促進剤 IPEMA（開発品）	異なる重合性基を複数有する新しい架橋剤 ハードコートやウレタンアクリレートの反応性希釈剤などで使用可能
液状酸素吸収材料 DPNG（開発品）	酸素を有機物単独で吸収し分解する新材料 酸素によるUV硬化不良や、樹脂・金属の酸化劣化を抑制
バイオ由来材料〈セプトン®〉BIO-シリーズ（開発品）	バイオ由来の水添スチレン-ファルネセン共重合体 ウェットグリップ性に優れるユニークな特性を生かした提案
水添スチレン系エラストマー〈ハイブラー®〉SV-シリーズ、無水マレイン酸変性〈ハイブラー®〉（開発品）	樹脂の制振性改質や制振性コンパウンドに適した材料 EV化に伴い、静粛性への要求が高まる自動車材料をはじめとした、制振性が求められる用途に幅広く適用可能
水添スチレン系エラストマー〈セプトン®〉〈ハイブラー®〉（一部開発品）	輸液バッグや人工透析腹膜などを想定した、メディカルフィルム・メディカルチューブへの配合例など、メディカル用途を提案
環境調和型エーテル溶剤 MTHP	高い溶解力と水との良好な分離性を有する新規エーテル溶剤
アクリル系ブロック共重合体〈クラリティ®〉	エポキシ用改質剤（強硬化、接着強度向上）、塩ビ用高分子量可塑剤（ブリード低減、熱劣化性改善）用途の提案

### 2. 展示会概要

名称：ケミカルマテリアルJapan2021—ONLINE—  
開催日時：2021年10月18日（月）10:00～10月29日（金）17:00  
来場方法：事前登録制（参加無料）  
公式サイト：<https://www.chemmate.jp/online>